

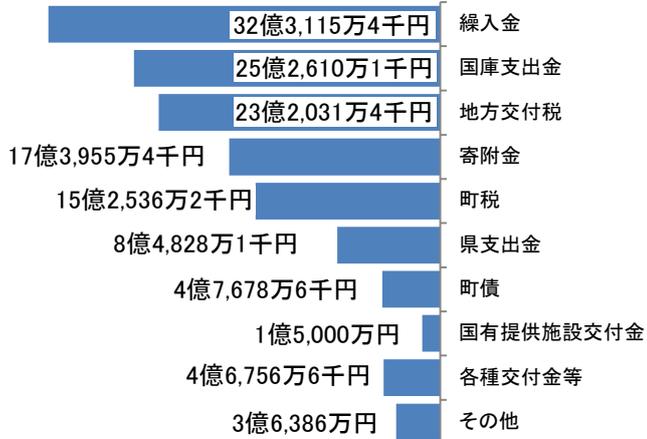
令和5年度予算の状況（令和5年9月末現在）

一般会計

（各特別会計は4ページをご参照ください。）

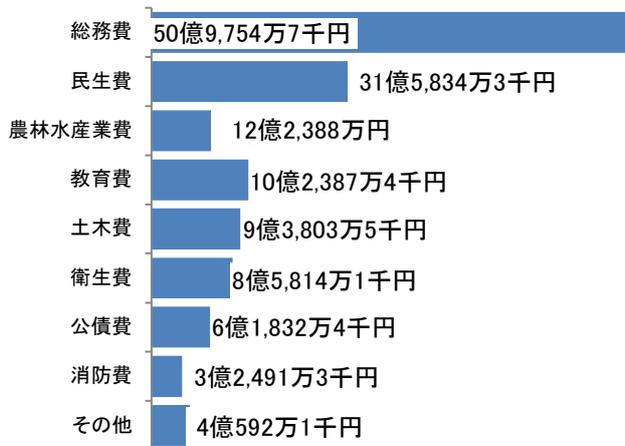
歳入

予算額 / 136億4,897万8千円
 収入済額 / 44億8,195万4千円 収納率 32.8%

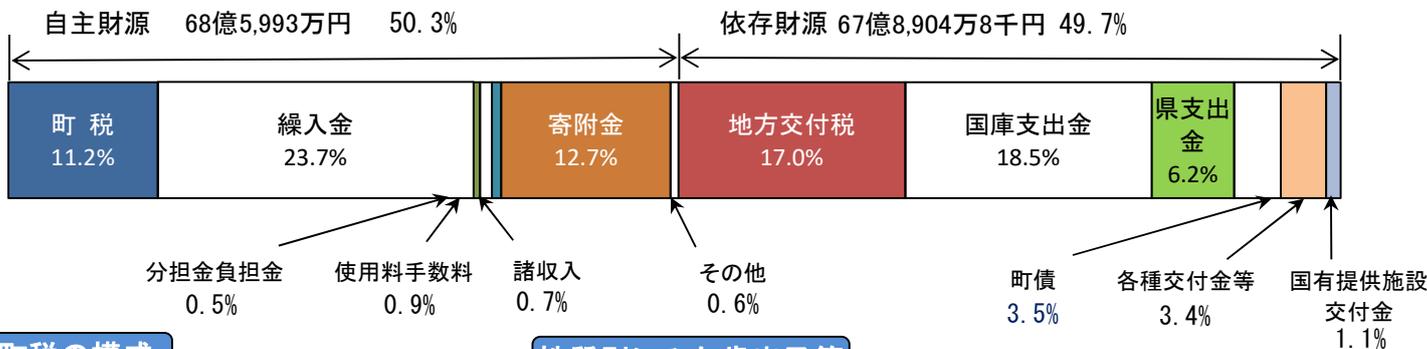


歳出

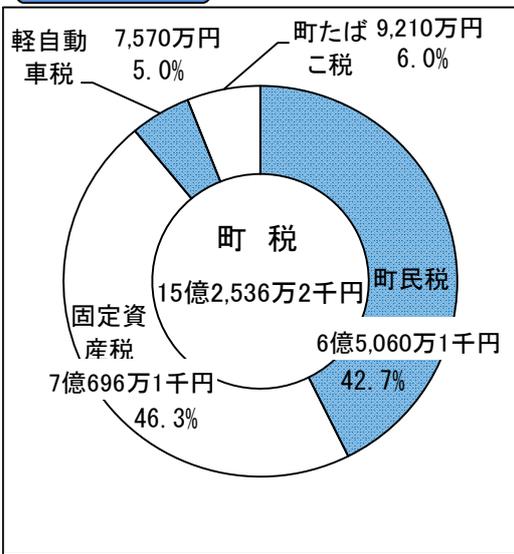
予算額 / 136億4,897万8千円
 支出済額 / 38億5,090万1千円 執行率 28.2%



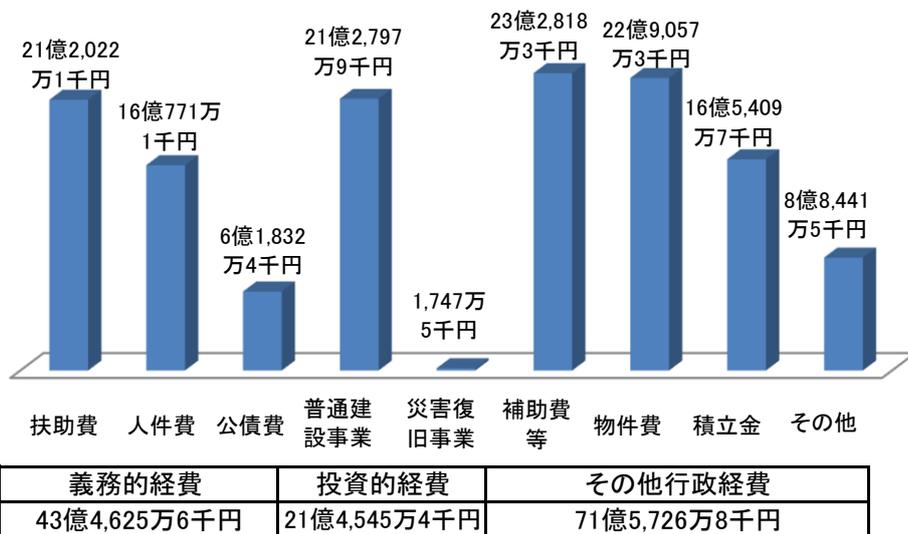
財源の構成



町税の構成



性質別にみた歳出予算



町債等（借入金）令和5年9月末現在高及び負担の状況

区分	町債現在高	町民一世帯当たり残高	町民一人当たり残高
一般会計	53億2,003万5千円	664,838円	317,633円

※ 令和5年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。

◎一時借入金の令和4年9月末現在の借入金現在高は0円

町民の負担の状況（令和5年9月末現在）

区分	町民一世帯当たり	町民一人当たり	被保険者一人当たり
町税	201,190円	96,120円	
国民健康保険税			102,104円

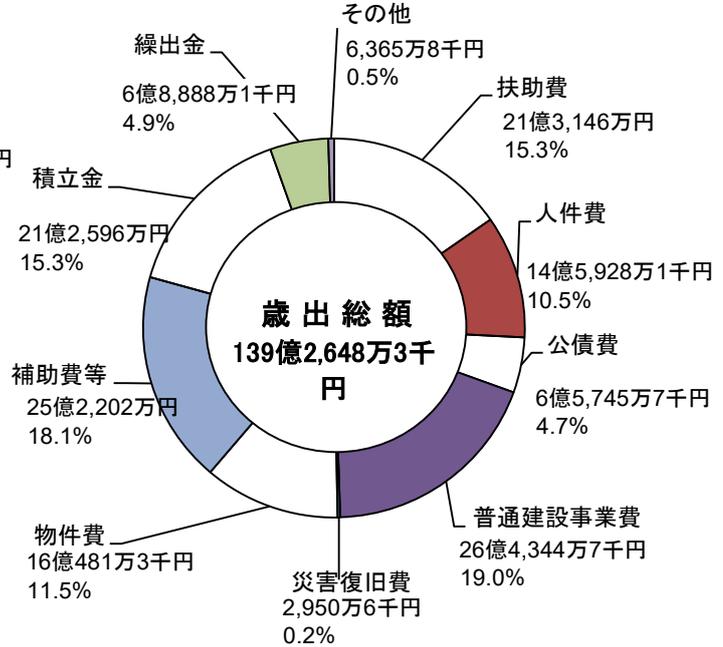
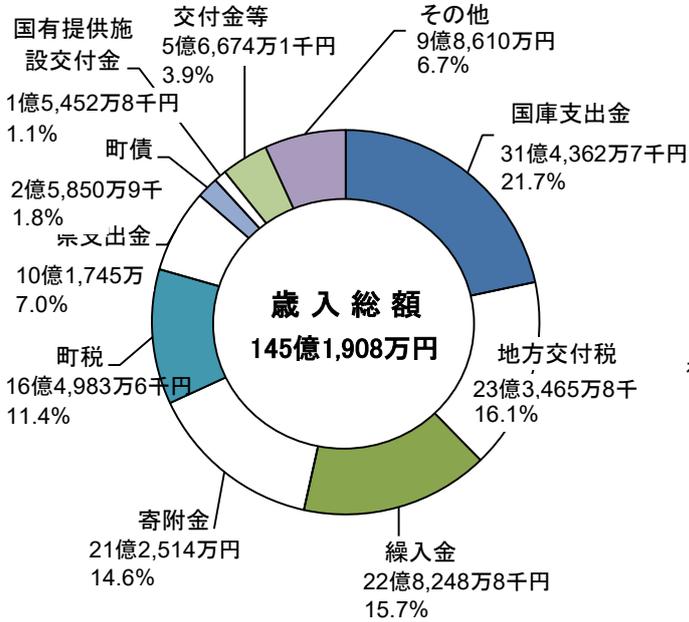
※町税は令和4年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。国民健康保険税は令和4年9月30日の被保険者数で除した数値。

令和4年度決算の状況

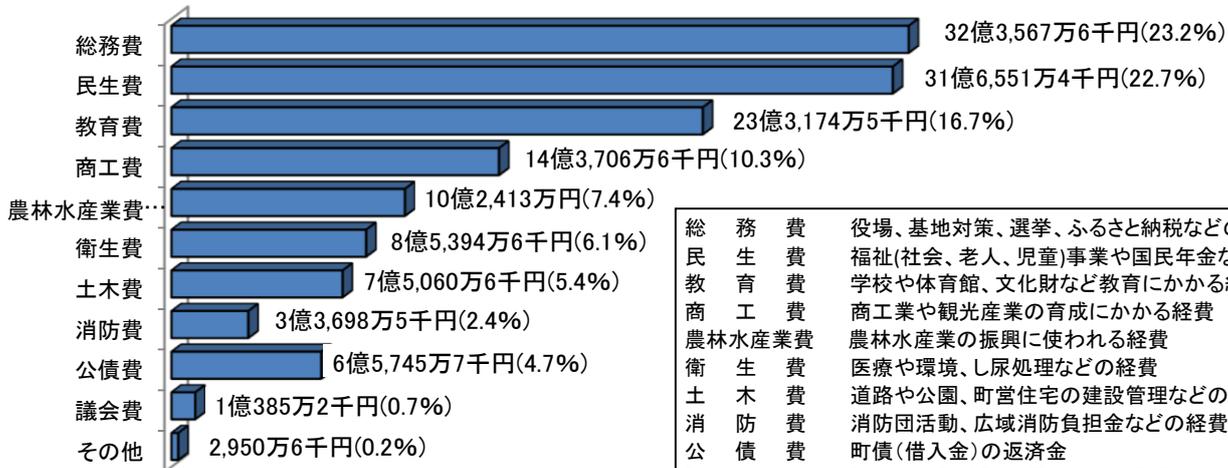
一般会計

(各特別会計は4ページをご参照ください。)

令和4年度一般会計の決算額は、歳入が145億1,908万円、歳出が139億2,648万3千円で、歳入歳出差し引き額5億9,259万7千円から翌年度へ繰り越すべき財源1億9,651万3千円を差し引いた実質収支は、3億9,608万4千円となりました。なお、この数値は国の決算統計に基づき、集計・分析した金額により表記しています。

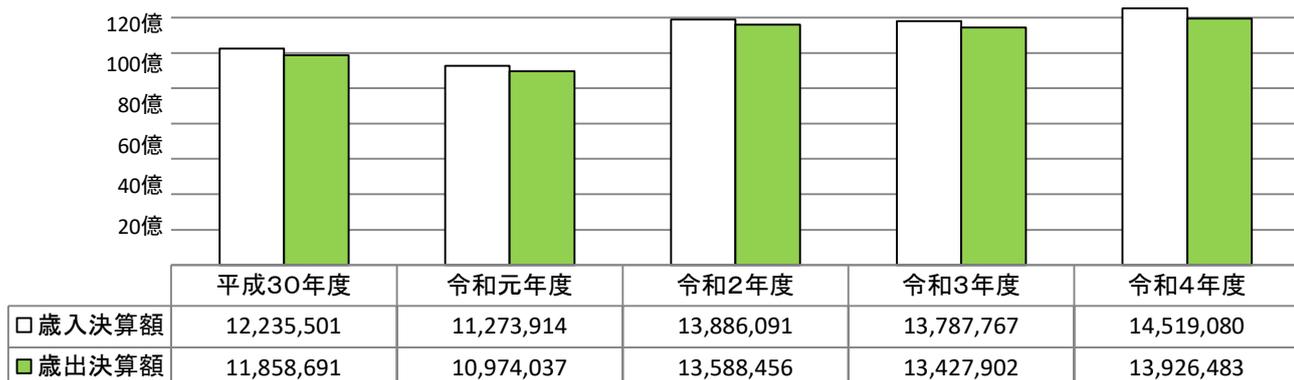


目的別歳出の内訳



総務費	役場、基地対策、選挙、ふるさと納税などの経費
民生費	福祉(社会、老人、児童)事業や国民年金などの経費
教育費	学校や体育館、文化財など教育にかかる経費
商工費	商工業や観光産業の育成にかかる経費
農林水産業費	農林水産業の振興に使われる経費
衛生費	医療や環境、し尿処理などの経費
土木費	道路や公園、町営住宅の建設管理などの経費
消防費	消防団活動、広域消防負担金などの経費
公債費	町債(借入金)の返済金
議会費	議員の報酬や議会運営にかかる経費

最近5年間の決算の状況



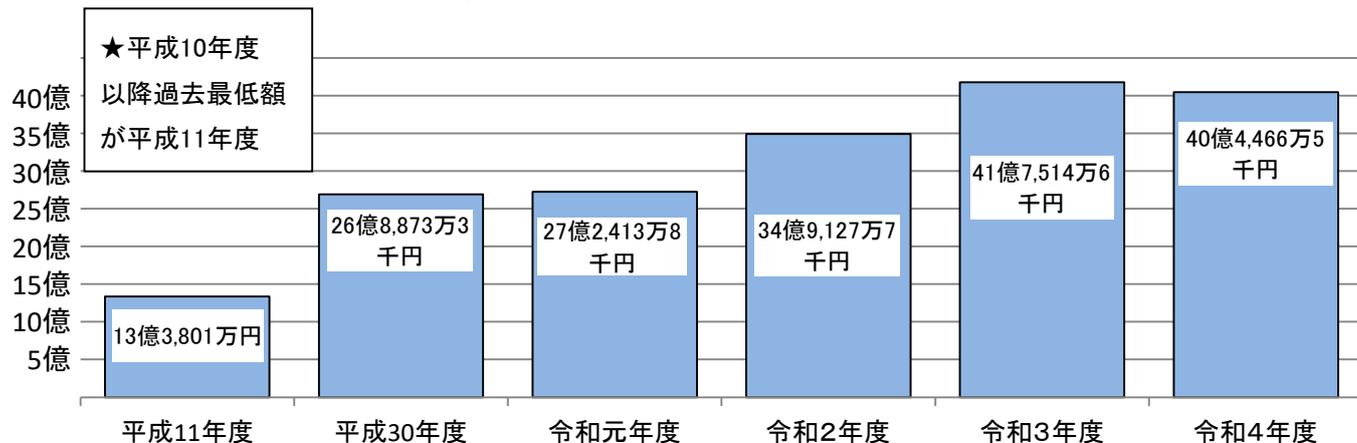
(単位:千円)

最近5年間の町債(借入金)の状況

※臨時財政対策債は、地方交付税の代替であり地方自治体が借入れを行います。発行した臨時財政対策債の元利償還金は、将来地方交付税で交付されることとなっています。



最近5年間の基金(積立金)の状況



一時借入金年度末現在高の状況

令和4年度は一時借入金の残高はありませんでした。

町民の負担状況(令和5年3月末現在)

区分	町民一世帯当たり	町民一人当たり	被保険者一人当たり
町税	207,448円	98,304円	
国民健康保険税			106,994円

※町税は令和5年4月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。国民健康保険税は令和5年3月31日の被保険者数で除した数値。

町有財産の状況(令和5年3月末現在)

区分	数量及び金額
土地	2,110,763㎡
建物	113,750㎡
出資による権利	2,390万4千円
有価証券	22億2,676万4千円

基金年度末現在高

区分	金額
がんばる新富町応援基金	13億2,230万2千円
財政調整基金	8億7,627万2千円
公営企業等資金運用基金	6億5,000万円
すこやか安心基金	2億7,231万1千円
土地開発基金	1億9,495万5千円
減債基金	1億4,001万2千円
公共施設等整備基金	1億3,752万8千円
学校教育振興基金	1億1,151万3千円
家畜導入資金貸付基金	9,940万2千円
はつらつ健康基金	6,145万2千円
コミュニティバス運営基金	2,845万円
その他(19基金)	1億5,046万8千円
計	40億4,466万5千円

町債・基金の一人当たりの残高等

区分	町民一世帯当たり	町民一人当たり
町債	703,034円	333,148円
基金	508,571円	240,998円

※令和5年4月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値。

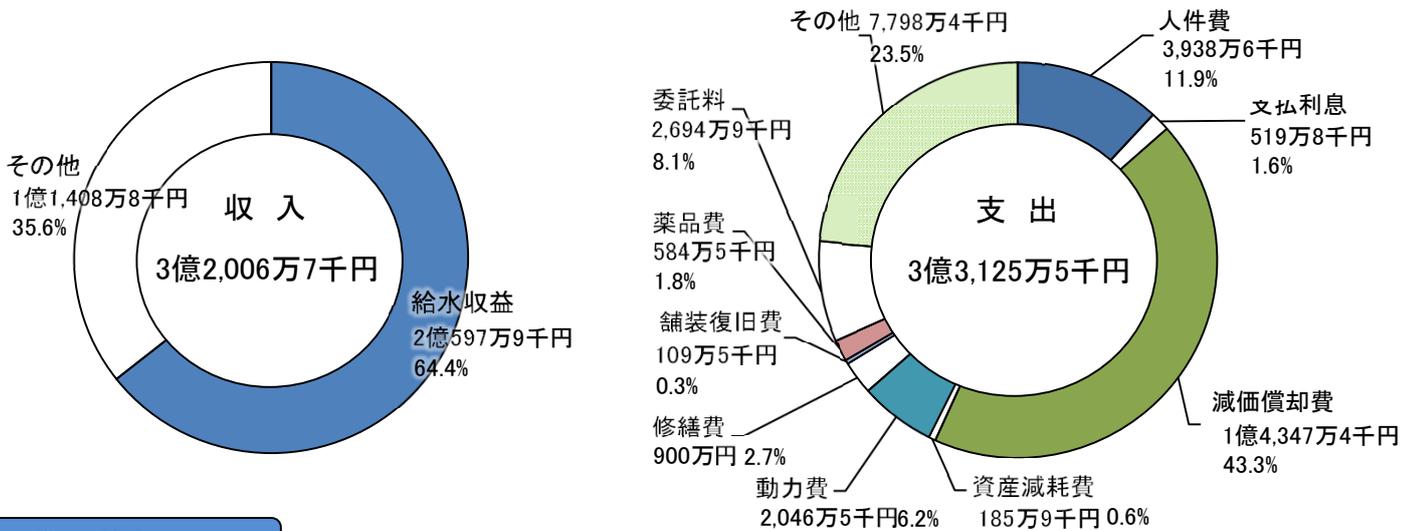
各特別会計の令和4年度決算・令和5年度予算の状況

特別会計			令和4年度決算	令和5年度予算(令和5年9月末現在)		
歳入決算額	歳出決算額	実質収支額	会計名	予算額	収入済額 支出済額	収納率 執行率
21億9,347万4千円	21億3,513万円	5,834万4千円	国民健康保険事業	19億4,040万4千円	8億6,467万3千円 8億36万1千円	44.6% 41.2%
16億1,670万1千円	15億9,831万6千円	1,838万5千円	介護保険事業	16億6,132万7千円	6億7,813万9千円 6億4,545万円	40.8% 38.9%
4億6,274万3千円	4億6,141万円	133万3千円	後期高齢者医療事業	4億7,845万6千円	7,936万7千円 1億5,842万9千円	16.6% 33.1%
25万3千円	14万1千円	11万2千円	西都児湯情報公開・個人情報保護審査会	14万1千円	25万2千円 5万9千円	178.7% 41.8%
1,034万7千円	1,003万2千円	31万5千円	土地取得事業	430万円	31万5千円 88万4千円	7.3% 20.6%

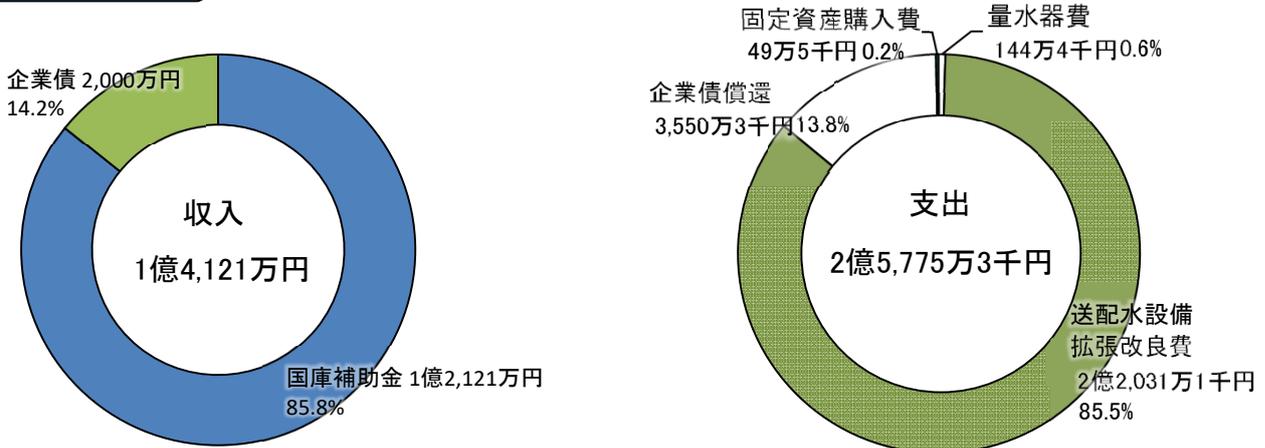
企業会計(水道事業) 令和4年度決算

令和4年度の総有収水量は1,522千 m^3 (1日平均4,171 m^3)でありました。給水戸数は5,896戸で給水人口は13,619人に水を給水しています。収益的収支では、収入3億2,006万7千円に対し、支出3億3,125万5千円で差引1,118万8千円の純損失がありました。また、資本的収支では、収入1億4,121万円に対し、支出2億5,775万3千円で差引1億1,654万3千円不足した為、当年度分消費税資本的収支調整額等で補てんしました。

収益的収支



資本的収支



※収益的収支とは、1年間の事業活動に伴って発生する収入と支出を損益計算の形で表すもので、いわば企業の経営成績を示すものです。資本的収支とは、1年間に支出した施設の整備拡充等の経費とその財源となる収入を収支の形で表すものです。

借 方		貸 方	
1 土地	59,562	1 建設改良等企業債	370,364
2 建物	410,177	2 退職給付引当金	54,641
3 構築物	1,252,513	3 修繕引当金	8,300
4 機械及び装置	693,620	4 未払金	224,239
5 車両及び運搬具	91	5 引当金	3,135
6 工具及び備品	7,395	6 預り金	6
7 建設仮勘定	4,970	7 繰延収益	810,960
8 現金預金	793,582	8 資本金	1,350,096
9 未収金	127,465	9 資本剰余金	0
10 貯蔵品	3,360	10 減債積立金	75,474
		11 建設改良積立金	377,826
		12 未処分利益剰余金	77,694
合計	3,352,735	合計	3,352,735

令和5年度予算

※令和5年9月末現在

区 分	予 算 額	収入済額	収納率
		支出済額	執行率
収益的	収 入	3億2,018万6千円	1億2,895万5千円 40.3%
	支 出	3億1,224万9千円	4,892万7千円 15.7%
資本的	収 入	1,518万円	269万3千円 17.7%
	支 出	1億4,938万2千円	2,587万1千円 17.3%

収益的収入 …水道料・給水負担金等

収益的支出 …人件費・施設運営費・借入金利息等

資本的収入 …企業債、国庫補助金等

資本的支出 …水道管布設・企業債償還等

※資本的収支の不足額は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんします。

令和4年度決算に基づく財政健全化判断比率

財政健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
新富町比率	—	—	7.6 (7.7)	— —
早期健全化基準値	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準値	20.00	30.00	35.00	

※新富町比率欄の、上段の数値は令和4年度決算、下段()内の数値は前年度(R3)決算となります。

実質赤字比率：普通会計の収支が赤字である場合、その赤字額が標準財政規模に占める割合。

連結実質赤字比率：全会計を合わせた総収支が赤字である場合、その赤字額が標準財政規模に占める割合。

実質公債費比率：全会計及び一部事務組合等の実質的な公債費に費やした一般財源の額が標準財政規模に占める割合。

将来負担比率：一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合。

※標準財政規模とは、その地方公共団体が標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模。

説明

各比率ともに数値が高くなると財政状況の悪化を示します。本町では、普通会計・特別会計ともに黒字決算であるため、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は「—」で表示しています。全ての比率で早期健全化基準内という決算状況でした。また、実質公債費比率、将来負担比率ともに前年度比率より改善しました。

※将来負担比率につきましては、大幅な改善により0以下となったため「—」表示となっています。

	資金不足比率
新富町比率	—

資金不足比率：公営企業会計(本町では水道事業会計)において、資金不足があった場合、その不足額が該当事業の規模に占める割合。

説明

本町では、水道事業において資金不足が発生していないため、「—」で表示しています。

ふるさと納税寄付金を活用し実施した事業

令和4年度に全国の皆様からご協力いただきましたふるさと納税寄附額は、18億300万円となり全額をがんばる新富町応援基金に積み立て、必要経費を差し引いた額を使って様々な政策的な事業に活用しています。

令和4年度中に実施した事業

- ◎誇りと自信を持ち元気が出る人・ものづくり 【11事業 3億3,467万円】
 - ・高齢者福祉事業 1,471万円 (シルバー人材センター補助金、敬老祝い金、介護手当等)
 - ・社会教育施設運営事業 9,131万円 (文化会館・図書館・新田コミュニティセンター運営費)
 - ・社会福祉推進事業 3,642万円 (社会福祉協議会交付金、地域生活支援事業費の一部等)他
- ◎安全・安心して生活できる地域づくり 【18事業 2億70万円】
 - ・学校給食運営事業 4,209万円 (学校給食調理に要する費用)
 - ・健康増進事業 751万円 (各種がん検診に要する費用)
 - ・防災情報伝達事業 1,298万円 (防災業線無線の保守管理に要する費用) 他
- ◎夢と希望が膨らむ豊かなくらしづくり 【12事業 1億6,854万円】
 - ・商工業活性化事業 6,881万円 (企業立地補助金、チャレンジショップ運営費用等)
 - ・次世代農業推進事業 3,035万円 (三納代北地区ハウス建設費用の一部、直売所建設費用の一部等)
 - ・新富スマートインターチェンジ新設事業 3,599万円 (新設に伴う付帯工事費用等)
- ◎スポーツによる地域活性化 【2事業 1億3,102万円】
 - ・スタジアム照明整備事業 1億175万円 (スタジアム照明設置に要する費用の一部)
 - ・屋外運動場設置事業 2,927万円 (屋外運動場建設工事に要する費用の一部)
- ◎令和4年9月台風被害緊急支援 【2事業 267万円】
 - ・災害被害者等見舞金 68万円
 - ・台風災害経営継続支援事業 199万円 (台風災害に伴う営農継続事業補助金等)
- ◎新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策関連事業 【6事業 9,544万円】
 - ・高齢者物価高騰対策緊急支援給付金 3,782万円
 - ・水道料等緊急経済対策支援給付金 3,659万円
 - ・農業者等緊急経済対策支援給付金 7,719万円
 - ・商工業者緊急経済対策支援事業費補助金 2,850万円 他
- ◎その他事業 【2事業 6,646万円】
 - ・行政デジタル化推進事業 6,103万円 (行政手続きオンライン化システム改修費用等)
 - ・証明書等コンビニ交付運営事業 543万円 (証明書等コンビニ交付システム運用費用等) 他

令和5年度中に実施している事業

- ◎誇りと自信を持ち元気が出る人・ものづくり 【10事業 3億8,742万円】
 - ・高齢者福祉事業 1,935万円 (シルバー人材センター補助金、敬老祝い金、介護手当等)
 - ・社会教育施設運営事業 9,131万円 (文化会館・図書館・新田コミュニティセンター運営費)
 - ・社会福祉推進事業 7,924万円 (社会福祉協議会交付金、地域生活支援事業費の一部等)他
- ◎安全・安心して生活できる地域づくり 【19事業 2億7,182万円】
 - ・保育料助成事業 5,873万円
 - ・学校給食運営事業 4,233万円 (学校給食調理に要する費用)
 - ・健康増進事業 2,352万円 (温泉健康センター運営に要する費用、各種がん検診費用等)他
- ◎夢と希望が膨らむ豊かなくらしづくり 【10事業 5億3,301万円】
 - ・商工業活性化事業 1億8,861万円 (プレミアム商品券事業費の一部、企業立地補助金等)
 - ・次世代農業推進事業 1億3,541万円 (直売所建設費用の一部、水田等有効活用促進事業補助金等)
 - ・新富スマートインターチェンジ新設事業 1億7,871万円 (新設に伴う付帯工事費用等) 他
- ◎スポーツによる地域活性化 【4事業 2,033万円】
 - ・スポーツ観光推進事業費 1,074万円 (スポーツ観光創出事業補助金、新富町PR広告費等)
 - ・保健体育施設整備事業 680万円 (温泉前広場木製デッキ工事、富田浜公園広場実施設計委託料)
- ◎令和4年9月台風被害緊急支援 【2事業 100万円】
 - ・災害被害者等見舞金 50万円
 - ・農業用施設災害復旧事業 50万円 (台風災害に伴う災害廃棄物収集運搬費用)
- ◎その他事業 【3事業 1億2,609万円】
 - ・行政デジタル化推進事業 9,166万円 (行政手続き用各種ライセンス使用料等)

令和4年度における地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途状況は下記のとおりです。

【歳入】 地方消費税交付金 416,739千円
うち社会保障財源化分（税率引き上げ） (232,331千円)

【歳出】 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた社会保障施策経費 2,997,855千円
(単位：千円)

区 分			決算額	財源内訳				
				特定財源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		うち、引上げ分の地方消費税
社会福祉	民生費	社会福祉費	677,626	431,339	0	45,155	201,132	232,331
		児童福祉費	566,756	362,521	0	22,754	181,481	
		老人福祉費	84,488	285	0	53,916	30,287	
	教育費	幼稚園費	766,635	587,279	0	0	179,356	
社会保険	民生費	社会福祉費 (国民健康保険特別会計繰出金)	185,977	84,490	0	1,211	100,276	
		老人福祉費 (後期高齢者医療特別会計繰出金)	281,108	44,505	0	0	236,603	
		老人福祉費 (介護保険特別会計繰出金)	219,934	16,743	0	583	202,608	
保健衛生	衛生費	保健衛生費	174,229	7,425	40,900	58,995	66,909	
共済負担金のうち基礎年金拠出金及び育児休業負担金（公的負担分）			41,102	0	0	0	41,102	
合計			2,997,855	1,534,587	40,900	182,614	1,239,754	232,331